

三重県消費生活センター
三重県金融広報委員会

未来を変える
お金のつかい方

「エシカル消費」

－ 正しい金融知識を身につけよう －

エシカル消費という言葉を目にしたことはありますか？
エシカル消費とは持続可能な社会を実現するため、人や社会、環境に配慮した消費のこと。買うこと、食べること、使うことなどの消費行動は私たちの身近な存在です。今回は、ウィズコロナの生活でカギとなりうるエシカル消費について、日本消費者教育学会会長を務める東先生に話をうかがいました。



「環境や雇用などの問題解決にもつながるエシカル消費。一度きりではなく、継続するために必要なことは、買い物行動を急に変えることとは、お金が伴うのでなかなか難しいでしょう。しかし、エコバッグの持参やムダな電気を使わない節電など、買うだけでなく、自分のライフスタイルを工夫するのは、手軽にできるはずです。」

ほかにも、自分の好きなものや身近なものから始めてみるのもいいでしょう。例えば、コーヒーが好きな人はフェアトレードのコーヒー豆を選んだり、魚をよく食べる人は水産資源や海洋環境を守って獲られたことを示すMSC「海のエシカル」の付いた水産物を選んでみる。身近なところでは、森林を守るFSCマークの付いたティッシュペーパーやトイレペーパーを選択するなど、できることから生活に取り入れてみてください。

最終的に市場に残る商品



無理なく続けることが
よりよい社会への第一歩

「エシカル消費とは何か教えてください。」

エシカルとは直訳すると「倫理的な、道徳的な」という意味。倫理的な消費、つまり人や社会、地域・環境に配慮した消費行動をエシカル消費といいます。例えば、地産地消を意識した商品の選択や、エコ商品の購入といった行動。ほかにも、フェアトレードの商品を選ぶこともエシカル消費の一つです。公正に取引された商品を購入することで生産者を応援できます。



人や社会、環境に優しい
エシカル消費という考え方

また広義では、ものをどう使うか、どう廃棄するか、リユースできないか検討するなど、直接ものを扱うだけではなく、環境などに配慮したライフスタイルも含めてエシカル消費といえます。さらに、買わないエシカルという選択肢も。フードロスにつながる過剰消費を避ける、動物福祉の観点から毛皮の消費を控えるなど、買わないことが地球や社会への配慮につながる場合があります。

は、自分を含めた多くの消費者が選んだものになります。つまり、一人ひとりの消費行動が経済に影響を持ち、自身の選択によって社会をよりよい方向に導くことができます。

これまでは安全・安心、品質、価格を指標に商品を選択してきましたが、これからは第4の指標として、倫理的な買い物をする「エシカル消費」の観点が重要といわれています。そのためにも、子どもからお金を使うことの意味を考え、正しい金融知識を身につける金融教育が大切です。お金の働きを理解し、自分の暮らしや経済について深く考えることで、よりよい社会をつくることができます。

金融教育は、金融の仕組みや家計管理、資産管理を学ぶイメージが強いですが、それはむしろ生き方を考えるライフスタイルの教育といえます。お金に関する適切な教育は、結果として自分の人生を大切にすることにつながるはずです。



●金融教育とは
お金や金融のさまざまな働きを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて、主体的に行動できる態度を養う教育です。

自らの消費行動を見直して、よりよい未来を実現する



コロナによる意識の変化が
エシカル消費を広げる力に

「ウィズコロナの時代において、買い物の仕方に関心が高まっています。」

コロナ禍をめぐって、人々の生活は一変。買い占めや企業の倒産などを目の当たりにして、「自分さえよければいい」という消費行動はとりたてない」といった意識が人々に芽生えました。さらに、飲食店の時短営業や休業が増える中で、生産者を支援するための応援消費の動きが活発化。これらをきっかけに、自分の消費行動で社会を変えられる可能性を実感することができました。コロナ禍の経験から得た貴重な気づきによつて、人や社会、環境を守るためのエシカル消費が自らの行動になり、関心を集めているのではないのでしょうか。

エシカル消費を「一過性の盛り上がり」にせず、長く継続することを心がけてもらえたらうれしいです。

「エシカル消費とSDGsの関連性について教えてください。」

SDGsの17の目標は互いに関連し合っています。例えば、SDGsの目標12の「つくる責任 つかう責任」を達成するために、フェアトレードの商品を購入することにより、目標1「貧困をなくすこ



人とのつながりを感じて
消費行動を楽しむ

消費行動は社会、ひいては地球さえも変える力を持っています。私たちの選んだ商品やサービスが、結果として市場を形成するということ、を、ぜひ意識してほしいです。自分が買ったものはどんな人が、どんな環境でつくっているのか。

商品の背景を知って、納得して購入し、大切に消費してください。その商品に関わる人とのつながりを感じること、選ぶ喜びや応援したい気持ちを見出すことができます。ぜひ、エシカル消費を楽しんで実践していただきたいです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

●SDGsとは
2015年9月に国連のサミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。SDGsでは、17の持続可能な開発目標から構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、途上国のみならず先進国も実施に取り組んでいます。

椋山女学園大学 現代マネジメント学部
東 珠実 教授
AZUMA TAMAMI

日本消費者教育学会会長。博士(商学)。専門分野は消費者行動論、生活経営学。椋山女学園大学の担当ゼミが、名古屋市が実施する大学等への消費者教育・啓発委託事業を2011年度から9年連続で受託し、2020年5月消費者庁の令和2年度消費者支援功労者(ベスト消費者サポーター章)として表彰された。

私たちはエシカル消費に賛同しています

やさしさとゆたかさと。
三重の木はいつもとに。

「三重の木」を使おう

「三重の木」とは三重で育った木材を、一定基準のもと製材された建築用材です。

三重県木材協同組合連合会

〒514-0003 津市桜橋一丁目104
☎059(228)4715

三重県産
無洗米
キャンペーン

県産の無洗米を
食べて応募！
抽選で
合計200
名様
松阪牛などの
県産品が当たる!!

締切
3/15
当日消有効

『無洗米』は環境にやさしいお米

無洗米は、精米後のお米の表面に付着している「ぬか」「肌ぬか」とも呼びます)を取り除き、とぎ洗いをしなくても炊けるように仕上げてあります。とぎ汁が出ないことから川や海の水を浄化しつながら、また、とぎ汁が出ないことから手間が省け、水の節約にもなります。(一家庭2.9人で1日あたり3.3ℓ)

簡単・便利!
お米を洗わずに炊くので、誰でも簡単に美味しくご飯を炊くことができます。

経済的!
肌ぬかが取り除かれているため、実質量は3〜4%米粒が多いです。また、洗う必要がないので水を節約できます。

栄養分、うまみ層を
逃さない!
洗米時にヌカと一緒に流出してしまう栄養分、うまみ層が保たれます。

ごはんの美味しさ
長持ち!
独自の製法でヌカをきれいに取り除いてあるので、炊いたお米もつややかさを保ちます。

お問い合わせ先: みえの米ブランド化 推進会議「三重県産無洗米キャンペーン」事務局 TEL.059-229-9085
〒514-0004 三重県津市栄町1丁目960 平日 9:00〜17:00 (土・日・祝日を除く)

つながりあう安心、笑顔が輝く 暮らし

生活協同組合 コープみえ

～エシカル消費対応商品の
取り扱いを拡大しています～

私たちの暮らしに取り入れられる
「エシカル消費」を見つけて、
持続可能な社会をともにつくっていきましょう。

お問い合わせはこちら
【コープベル】0120-514-460 (9:30〜18:30 月〜土)
津市羽所町379番地 コープみえ 検索



誰かの笑顔に
つながるお買い物

フェアトレードコーヒー
コロンビアブレンド
コーヒーバッグ

新鮮な魚介類はもちろん
尾鷲・東紀州の特産品
オリジナル商品もそろってます
店舗内「おわせ魚食堂」では
尾鷲ならではの料理も食べられます

尾鷲市古戸野町2-10 0597-23-2100
営業時間: 10時から18時

尾鷲物産株式会社
〒519-3612 三重県尾鷲市林町1-33
0597-22-2323(代)

素晴らしい鈴鹿産の小麦を
麺で伝えるのが私たちの使命です。

美味しいものは、うつくい。
艶やかで角が立つ麺は
うつくい姿で
美味しさを醸し出します。

株式会社エビス、カンパニー
本社 〒513-0806 鈴鹿市算所2-6-17
Tel 059-375-0211 Fax 059-375-0215

三重でエシカル消費
始めませんか?

食品ロス削減を
家庭で手軽に

日本人1人当たりが1日に出す食品ロスの量は132g*。毎日お茶碗一杯分を捨てていることになります。「いただきます」の気持ち大切に、野菜の皮をむき過ぎない、食材を使いきるなどを心がけると食品ロス削減と節約になります。

★ホームページでは、廃棄ロス食材を使ったアレルギーフリーな食品や残り野菜の活用レシピを紹介。下記よりアクセスしてください。

*総務省人口推計
(平成29年10月1日)より



お買い物も新たな視点で

日々の買い物はお財布との相談…ですが、地域でどのように作られたか? 食べる人にも社会にも優しいのか? という視点をプラスし商品を選ぶと、地産地消が進み、「三里四方のものを食べる」のように自身の健康にもよく、地場の産業や農業を支えることにも繋がり、豊かな地域生活が実現できます。

★県内の消費者の皆さんとエシカルな商品の製造元の担当者が一堂に会し、商品のエシカル度チェック。その様子を動画配信する「オンライン商品レビュー会」を開催。お買い物の参考にしてみてください。

NPO法人
Mブリッジ エシカル推進チーム

☎0598-23-8400 ✉miethical.m@gmail.com
詳しくはHPを検索! ミエシカル 検索

オンライン講座開設プロジェクト

エシカルはもちろん、環境・食品・地域経済などの6つの切り口から、三重県内に住む方を対象に、いつでも学べるよう、全国で2番目となるオンラインのエシカル講座を開講。詳しくはホームページで。